

シャルロット・フォー・エヴァー (1986)

CHARLOTTE FOR EVER

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 94分

初公開日 1988/05/26

公開情報 につかつ

【解説】

15歳の少女シャルロットは、アル中のシナリオライターである父と2人暮らし。彼女は母を自動車事故で死なせたのは父のせいだと彼を憎んでいるが、そんな2人の関係はどことなく近親相姦にも似た感情で繋がっていた……。セルジュ・ゲンズブールが、実娘シャルロット・ゲンズブールと一緒に出演し、監督した作品。ナボコフの『ロリータ』の一節を口ずさみながら我が娘への愛を打ち明ける父。そして父は、娘の尻を愛撫し、抱きしめ、接吻をする――そんな近親相姦願望を匂わせながら映画は、現実と虚構、過去と現在のカオスの中で、けだるい雰囲気を持って展開してゆく。15歳の少女が持つ危うい色気を、なまめかしく漂わせたシャルロットが絶品。セルジュとシャルロットが歌うオープニング曲も、非常に生々しさを感じさせている。

【クレジット】

監督	セルジュ・ゲンズブール	Serge Gainsbourg
製作	シャルロット・フレッス	
脚本	セルジュ・ゲンズブール	Serge Gainsbourg
撮影	ウィリー・クラン	Willy Kurant
音楽	セルジュ・ゲンズブール	Serge Gainsbourg
出演	シャルロット・ゲンズブール	Charlotte Gainsbourg
	セルジュ・ゲンズブール	Serge Gainsbourg
	ロラン・ベルタン	Roland Bertin